

2024年度  
代 禱 表

(7月~9月)

日 本 聖 公 会  
北 海 道 教 区

◎教区では原則として毎月第 2 水曜日午前 10 時 30 分より、主教座聖堂に於いてその月に逝去された北海道教区関係教役者のレクイエムを、教区主教の司式によって行います。逝去者のお名前は、各月の教区事務所に掲載いたします。

◎毎主日、その日の代禱に加えて「教区に聖職が与えられるため」にお祈りください。

◎代禱内のお名前は敬称を略しています。

◎東北教区の代禱項目を併せておささげください。

東北教区の代禱表は、以下のサイトをご覧ください。

<https://nssk-tohoku.com/information/intercession/>

2024年 北海道教区 代祷表 <7月>

- 7日(日) 聖霊降臨後第7主日(特定9)  
新札幌聖ニコラス教会 宣教、牧会、諸活動のため。  
英国聖公会宣教師ジョン・バチラーの足あと〜伝道活動とアイヌ文化研究 パネル展のため。(10~16日 札幌キリスト教会)  
チーム北国(東北教区・北海道教区の宣教協働)の働きのため。
- 14日(日) 聖霊降臨後第8主日(特定10)  
北海道教区宣教記念礼拝のため(15日)。道内や道外から集う人々、それぞれの場において祈りを共にする人々がキリストによって一つとなり、さらに福音の道を歩み続けるお恵みに与りますように。  
礼拝への出席者や奉仕者の旅路が守られますように。
- 15日(月) 北海道教区宣教150年記念礼拝
- 21日(日) 聖霊降臨後第9主日(特定11)  
有珠聖公会 宣教、牧会、諸活動のため。  
日本聖公会常議員 主教マリア・グレイス笹森田鶴のため。  
日本聖公会保育連盟 委員 クララ 渡部良子のため。  
宣教150年記念 連続講座「アイヌとキリスト教」第3回(23日火曜日開催)のため。
- 22日(月) マグダラの聖マリヤ日  
マグダラの聖マリヤの名をいただく信徒、教会、事業のため。
- 25日(木) 使徒聖ヤコブ日  
使徒聖ヤコブの名をいただく信徒、教会、事業のため。
- 28日(日) 聖霊降臨後第10主日(特定12)  
札幌キリスト教会 宣教、牧会、諸活動のため。  
GFS キャンプ(8月2日・有珠)のため。  
夏休みを過ごす子どもや学生たちのため。

## 2024年 北海道教区 代祷表 <8月>

- 4日(日) 聖霊降臨後第11主日(特定13)  
釧路聖パウロ教会 宣教、牧会、諸活動のため。  
釧路頌栄保育園の働きのため。  
教区青年担当 司祭 クリストファー 永谷 亮、管区青年委員会 司祭 ノア 上平 更、管区青年担当連絡委員 クララ高橋 愛のため。  
ユース・キャンプに集う青少年とスタッフに豊かな時が備えられますように。(9日~12日 函館・今金)  
広島、長崎への原爆投下によって犠牲となった人々を悼み、核兵器の廃絶と世界の平和を求めて祈りましょう。
- 6日(火) 主イエス変容の日  
主イエスの変容を覚えて建てられた教会、事業のため。
- 11日(日) 聖霊降臨後第12主日(特定14)  
紋別聖マリヤ教会 宣教、牧会、諸活動のため。  
紋別幼稚園の働きのため。  
管区正義と平和委員会 連絡委員 ヤコブ 山崎典美のため。  
管区人権問題担当者 連絡委員 マグダラのマリヤ 上村裕子のため。
- 15日(木) 主の母聖マリヤ日  
主の母聖マリヤの名をいただく信徒、教会、事業のため。  
太平洋戦争の終戦を覚えて犠牲となった多くの人々の魂の平安を祈り、なお絶えることのない戦火の中で暮らす人々のため、そして戦争の収束のために祈りましょう。
- 18日(日) 聖霊降臨後第13主日(特定15)  
NPO 法人ファミリーサポート聖十字広場、社会福祉法人 聖公会北海道学園、学校法人 聖公会北海道学園の働きのため。キリスト教保育を担う各園の日々の働きに祝福がありますように。
- 24日(土) 使徒聖バルトロマイ日  
使徒聖バルトロマイの名をいただく信徒、教会、事業のため。
- 25日(日) 聖霊降臨後第14主日(特定16)  
稚内聖公会(伝道所) 宣教、牧会、諸活動のため。  
宣教150年記念 第4回黙想会 留萌キリスト教会(8月31日土曜日開催)のため。

## 2024年 北海道教区 代祷表 <9月>

- 1日(日) 聖霊降臨後第15主日(特定17)  
厚岸聖オーガスチン教会(伝道所) 宣教、牧会、諸活動のため。  
管区 祈祷書改正委員会の働き、および委員長 主教 笹森田鶴のため。  
管区 原発問題プロジェクトの働き、および委員 尾関敏明のため。
- 8日(日) 聖霊降臨後第16主日(特定18)  
今金インマヌエル教会 宣教、牧会、諸活動のため。  
「さっぽろレインボープライド2024」(14~15日)、性的少数者も大切な一員として暮らせる教会や社会をつくることができますように。  
宣教150年記念 連続講座「アイヌとキリスト教」第4回(9日月曜日開催)のため。
- 15日(日) 聖霊降臨後第17主日(特定19)  
室蘭聖マタイ教会 宣教、牧会、諸活動のため。  
信仰の先輩及び人生の先輩に祝福が豊かにありますように。(16日 敬老の日)  
定年退職をされた教役者の健康が守られ、奉仕の人生に祝福がありますように。  
ケア施設で暮らす高齢者、家族のため。  
介護の仕事に従事する人々、家族を介護する人々のため。
- 21日(土) 福音記者使徒聖マタイ日  
福音記者聖マタイの名をいただく信徒、教会、事業のため。
- 22日(日) 聖霊降臨後第18主日(特定20)  
小樽聖公会 宣教、牧会、諸活動のため。  
ホレンコ(北海道マスコミ伝道センター)の働き、および幹事 司祭 ヨハネ 池田 亨、アグネス 横山 由紀子のため。  
北海道外キ連の働き、および担当者 司祭 ペテロ 大町信也のため。  
\*北海道外キ連とは、外国人住民基本法の制定を求める北海道キリスト教連絡協議会の略称です。
- 29日(日) 聖霊降臨後第19主日(特定21)  
札幌聖ミカエル教会 宣教、牧会、諸活動のため。  
聖ミカエル幼稚園の働きのため。  
北海道GFS、日本GFS本部の働きのため。チャプレン 司祭 ヘレン 木村夕子、会長 グレース 雨宮 春子、支部長 セシリア 小澤暢子のため。  
主教会のため(9月30日~10月2日、大阪)  
宣教150年記念 第5回黙想会 網走聖ペテロ教会(10月5日土曜日開催)のため。
- 30日(月) 聖ミカエルおよび諸天使の日(29日より)  
聖ミカエルの名をいただく信徒、教会、事業のため。